



電気通信大学の メタネットワーキング研究

- 日時：2023年10月12日(木)
- 場所：電気通信大学100周年記念ホール
およびZOOMによるハイブリッド開催
先着30名まで対面可

今後はサイバー世界と物理世界が人工知能 (AI) 技術で融合され、IoT端末台数の増加、アプリケーションの多様化が想定されます。より多くの情報量の転送が求められ、革新的な技術のブレークスルーが必要となり、コンテキスト情報、セマンティック情報等含めた多面的情報 (Multi-faceted Information) を利用し、従来の限界を超えた情報量を転送できるメタネットワーキングが期待されています。

本セミナーでは本学のメタネットワーキングへの取組みと研究事例について紹介いたします。

参加費：無料

申込み：申込みフォームからご登録下さい

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_Ejrnd_zdQXuD-8eivbrkXA



プログラム

- 15:00-15:05 開会挨拶
電気通信大学 理事 (研究・産学官連携戦略担当) 小花 貞夫
- 15:05-15:10 来賓挨拶
総務省総合通信基盤局 電波部 移動通信課 新世代移動通信システム推進 室長 増子 喬紀 様
- 15:10-15:35 メタネットワーキング研究センターの紹介
メタネットワーキング研究センター長 教授 策力木 格
- 15:40-16:10 招待講演
「III 5G, ADV Technologies, and Way Forward to 6G」
台湾 Institute for Information Industry : III Director Dr. Mingzoo Wu 様
- ◆ 16:10-16:30 休憩 <coffee break>
- 研究事例紹介
 - ① 16:30-16:55
「自己抽出型異常情報を用いた連合学習によるIoT向けゼロデイ攻撃検知」
情報理工学研究科 情報学専攻 准教授 山本 嶺
 - ② 16:55-17:20
「深層学習を活用したデータ駆動型無線通信」
情報理工学研究科 情報・ネットワーク工学専攻 准教授 須藤 克弥
 - ③ 17:20-17:45
「遠隔インタラクションの実現に向けたアンドロイドアバターの研究開発」
情報理工学研究科 機械知能システム学専攻 准教授 仲田 佳弘
- 17:45-17:50 閉会挨拶
電気通信大学 産学官連携センターセンター長 大須賀 昭彦

主催：電気通信大学産学官連携センター

後援：一般社団法人目黒会 (電気通信大学同窓会)

一般社団法人首都圏産業活性化協会 (TAMA協会) 多摩信用金庫

お問合せ先：電気通信大学 産学官連携センター

〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1

E-mail: cduec@sangaku.uec.ac.jp